

「人生100年時代での社会教育が果たす役割～高齢者が活躍するために～」開催要項

- 1 趣 旨 長寿社会において「高齢者が活躍できる社会の実現」をテーマに、多様な主体が連携・協働した「学びの循環」を通して、高齢者が知識や経験を地域に還元し、様々な場面で活躍できるようにする仕組みづくりについて考える機会とする。
- 2 主 催 福岡県立社会教育総合センター
- 3 期 日 令和元年10月10日（木）
- 4 会 場 福岡県立社会教育総合センター 4階 大研修室
- 5 対 象 社会教育・生涯学習関係職員、社会教育施設職員（公民館・図書館等）、福祉関係職員、地域活動指導員、社会教育委員、社会福祉士、保健師、介護支援専門員、市民団体、NPO・ボランティア団体、本研修会に興味のある方等（定員60名）

6 日程及び内容

日 程	内 容
9:30～	【受 付】（受付場所：4階大研修室前）
10:00～	【開 会】
10:10～	【説 明】「あなたも私も人生100年!元気で魅力的な『幸齢者』の作り方」〔20分〕 県立社会教育総合センター 社会教育主事
10:30～	【研修1】〈事例発表〉〔45分×2〕 （事例発表①）「いくつになっても学ぶ幸せ」～高齢者の学びを地域で活かす「ちくしの高年大学」～ 発表者：筑紫野市教育部生涯学習課 係長 森田 健太郎 氏 社会教育指導員 池田 誠司 氏 （事例発表②）「図書館で行う認知症カフェの挑戦」～社会教育と福祉のコラボレーションの可能性～ 発表者：直方市立図書館 館長 野口 和夫 氏
12:00～	（昼 食）
13:00～	【研修2】〈講義〉〔80分〕 「学びの循環がつくる『幸齢社会』の実現を目指して」 講師：中央教育審議会委員 放送大学特任教授・福岡学習センター所長 菊川 律子 氏
14:20～	（休 息）
14:30～	【演 習】〈グループ協議〉〔80分〕 「コラボで考える～高齢者を地域で活躍させる仕組みづくり～」 県立社会教育総合センター 社会教育主事
15:50～	【閉 会】

- 7 申込方法 別紙参加申込書にて FAX またはメールで申込みください。（申込書は、HPからダウンロード可）
※昼食を希望される方は、参加申込書に○印を御記入ください（630円）。なお、昼食申込後にキャンセルする場合は、10月3日（木）までに御連絡ください。
- 8 申込期限 令和元年10月1日（火）
- 9 申 込 先 福岡県立社会教育総合センター 研修・情報室 担当 米丸 知成
〒811-2402 糟屋郡篠栗町大字金出 3350-2 Tel092-947-3512 Fax092-947-8029
HP:<http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/center/> E-mail:yonemaru-t4360@pref.fukuoka.lg.jp